

# #26(2024年度第3回) CN専門委員会

2024.12.19  
車工会 事務局

0. コンプライアンス規定の確認					
1.2024年度 CN活動実績 【報告】	①活動計画確認		3分		15:35-15:38
	②本部委員会 (含:委員長 ｺﾒﾝﾄ)	CN専門委員会	28分	5分	15:38-15:43
		環境委員会		13分	15:43-15:56
		中央業務委員会		5分	15:56-16:01
		広報委員会		5分	16:01-16:06
	③部会 (含:部会長 ｺﾒﾝﾄ)	部会全般	14分	3分	16:06-16:09
		特装		3分	16:09-16:12
		バン		3分	16:12-16:15
		他部会		5分	16:15-16:20
	④支部		3分		16:20-16:23
2.2025年度 CN活動計画【審議】			30分		16:23-16:53
3.まとめ			7分		16:53-17:00

# 1.2024年度CN活動実績【報告】

# ①活動計画（振り返り）

## <2024年度CN活動 取組み重点>

- ・ 2050年の全会員CN実現に向け、**裾野拡大と活動強化**を図る
  - ①**改善活動**（省エネ・コスト低減・生産性向上等） **再啓発**
  - ②CN実現に向けた**活動強化**（フェーズⅡへの移行促進）
  - ③**未着手会員の始動**
  - ④本部委員会と部会(特装・特種・トラック・バン)・支部との**一体活動**
  - ⑤LCAは、先行会員参加によるWGの推進等進め方を検討

# <CN専門委員会 2024年度事業計画>

カテゴリ	実施事項	24年度重点	担当	2024年												2025年		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CN理解促進の仕掛け先導</li> <li>・各委員会・部会・支部の活動内容確認と情報共有</li> </ul>	①再啓発 ②活動強化	CN			●17					●9 集約	●19 集約			●11 集約			
他団体連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車5団体</li> <li>・経団連モビリティ委員会、CJPT等</li> </ul>	②活動強化	CN	情報収集、連携														
現状把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート調査、困りごとへの対応</li> <li>・未着手会員への対応</li> </ul>	②活動強化 ③未着手会員	中央業務 部会 支部	23年度アンケート分析			未着手会員方策検討			方策実行			24年度アンケート検討			24年度アンケート実施		
理解活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例収集 マニュアル展開 部会(支部)での共有</li> <li>・CNページ閲覧頻度向上施策 事例展開</li> <li>・勉強会</li> </ul>	①再啓発 ②活動強化	環境	【事例WG】マニュアル作成			▼依頼	収集		精査・修正		HP掲載・関係WG展開						
			広報	部会(支部)での共有方法検討			共有		展開									
			CN	検討・論議			事例収集		まとめ		修正							
計画支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CO2排出量調査 排出量増減分析</li> <li>・Scope3</li> <li>・商用車電動化対応</li> </ul>	②活動強化 ⑤LCA	環境	【分析WG】分析内容検討・確認			▼依頼	調査		▼自工会提出		集約、フィードバック						
			中央技術	Scope3把握会員の絞り込みと進め方検討			分析		層別		仕分け情報共有			次年度修正				
			環境	電動化、コネクティッドに関する技術課題への対応 (CJPT、自工会との連携と情報展開)			先行会員の勉強会実施と横展											
実行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困りごとの確認と現地支援 -部会(支部)との一体活動</li> </ul>	②活動強化 ④一体活動	環境 部会 支部	【支援WG】困りごと絞り込み 確認・選定			支援											
				部会・支部への働きかけ														

分担	2024年度活動	KPI
CN	自動車5団体活動との連携	自工会・部工会情報交換 年2回
中央業務	2024年度アンケート	回収率 <b>100%</b> (含：辞退)
環境	【事例WG】マニュアル展開	<b>好事例PKG展開1件</b>
広報	<b>分かり易い事例</b>	<b>事例紹介3件</b>
CN	CNセミナー・講演会	1件以上
	CN勉強動画の作成と会員への展開	動画作成・展開
環境	全会員のCO2排出量の把握	年1%削減（小型部会2%）
	経団連CO2排出量FU	売上高カバー率95%以上
	【分析WG】CO2排出量増減分析	<b>対象39社</b> 分析
	LCA先行会員の公募と学びの場作り	場づくり1件以上
	【支援WG】困りごとの確認と <b>現地支援</b> -部会(支部)との <b>一体活動</b>	支援 <b>4件</b> 以上 部会巻き込み <b>4件</b> 以上

## ②本部委員会

# CN専門委員会



## 2. 本部委員会 - CN専門委員会：部工会情報共有 <24年度活動計画1>

区分	カテゴリー	24年度活動計画（青字:重点活動関連）	共有頂いた進捗状況	車工会対応
部工会外との連携活動	○部工会外との連携	●各種団体・組織との交流推進 ・JEITA・電池工業会、素形材団体等の他団体との交流・情報交換		○
		●三重県との連携活動の推進 ・CO2削減支援実証事業、みえCN実現等研究会等を連携し推進		-
CN推進の基盤的活動	①課題抽出	●CNアンケート調査の展開 ・アンケート展開<24/4>、回収<24/5>→集約結果報告<24/6>	○ トップ意識アンケート	○
		●自社の立ち位置・レベル感の見える化 ・自社の立ち位置・レベル感がわかるモノサシを検討・展開		困りごとアンケート等
		●中小企業が抱える課題をより広く・深く把握 ・各支部CN窓口者との意見交換会〈各支部 年3回程度〉		
	②目標・行動指針	●目標・アクションプラン(AP)展開、課題への対応 ・目標・AP展開<24/6>、回収<24/7>→集約結果報告<24/8>		○ 2030年目標設定
		●定量的・具体的な単年度目標の設定・展開 ・全社で目指す24年度CO2排出量年間削減目標を設定	○ 年1%以上削減会員7割	
	③人材・社内体制整備	●CN窓口の登録促進、コミュニケーション向上 ・「CN窓口通信」「オンライン交流会」「何でも相談室」の実施・定着		○ 事業計画・車体NEWS等
		●トップ(特に中小企業)へのCN必要性の情報発信 ・発信方法の検討<24/7>、情報発信<24/9>	○	
		●カーボンプライシング(ICP含む)に関するセミナー開催 ・開催方法・内容の検討、セミナー実施<24/8>	○	
●国際ルール動向の展開内容拡充 ・23年度展開内容に対して拡充(例:地域拡充、内容拡充 等)		○	未	

## 2. 本部委員会 - CN専門委員会：部工会情報共有 <24年度活動計画2>

12/39

区分	カテゴリー	24年度活動計画（青字:重点活動関連）	共有頂いた進捗状況	車工会対応	
CN推進の 具体的 活動	④自社のCN化	●省エネ対策事例の集約・展開 ・省エネ対策事例募集<24/8>、結果報告<25/3>		○ 支援WG活動 は当会が先行	
		●「これで実践CN活動リスト」の浸透・拡充			
		●会員間の現地CN支援 ・被支援企業を訪問支援、先進企業に集めての現場勉強会等を実施			
		●CN化に伴うコストアップへの対応(政府・自工会と連携) ・価格転嫁を認める風土作りに向けた業界全体へのメッセージ発信 ・顧客に訴求する上での目安(ガイドライン)の作成・展開	○ CN対応が価格転 嫁可能か議論中		
	⑤SCのCN化	●「これで実践CN活動リスト【対仕入先】」の浸透・拡充		○ 検討中も 大幅進捗は 見られず	未 (部工会は 自工会との連 携が強く求め られている)
		●Scope3進め方の展開内容拡充 ・23年度展開内容に対して拡充(例:カテゴリ別算出方法 等)			
●業界統一CO2算定ルール構築、国際ルール化(政府・自工会と連携) ・統一ルール・展開ツール・認証取得を完了 ・部工会内、SC(部工会外の仕入先も検討)への浸透活動推進 ・国際ルール化に向け、WP29の議論を牽引するシナリオ作成・実践					
⑥製品のCN化(電動 化)に伴う新事業創 出・事業転換	●新事業創出・事業転換事例集の浸透・拡充		○ JMS2024でのビジ ネスマッチング等		
	●事業創出の検討進め方モデルの作成 ・スタートアップ 企業等とのマッチング による事業創出の進め方モデルを検討				
対政府の 活動	○政府への働きかけ	●政府と連携すべきテーマを定め、課題解決・要請活動を推進 ・独禁法上の環境整備・運用改善、CNコストアップ対応、国際ルール 整合等の観点から連携活動を検討・推進		未	

#25 委員会 での まとめ	部工会 活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2030年に向けたCN活動<b>第2期</b>とし、<b>実行</b>に繋げる</li> <li>・政府・自工会と連携し<b>新たな取組み</b>を推進                         <ul style="list-style-type: none"> <li>1)CN化に伴う<b>コストアップ</b>への対応</li> <li>2)<b>Scope3</b>業界統一ルール化、国際ルール化</li> <li>3)<b>新事業</b>創出</li> </ul> </li> </ul>
	当会の 対応 (学び)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①事業計画・取組み重点に沿い、<b>着実にCN活動を推進</b></li> <li>②部工会の<b>新たな取組み</b>の動向を注視し、必要に応じて25年度以降の当会活動への<b>反映を検討</b></li> </ul>
11月情報交換を 経た当会の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部工会との<b>情報交換を継続実施</b></li> </ul> <p style="margin-left: 40px;">⇒ 引き続き動向を注視し、当会活動への反映必要性等検討</p>	

# 環境委員会

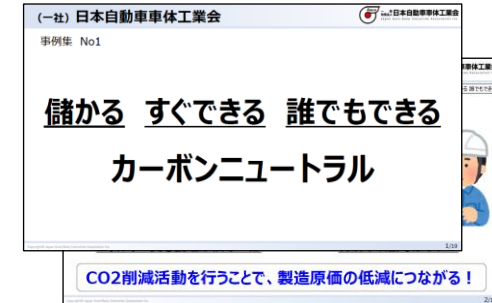
# 2. 本部委員会 - 環境委員会

カテゴリ	実施事項	24年度重点	担当	2024年												2025年		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CN理解促進の仕掛け先導</li> <li>・各委員会・部会・支部の活動内容確認と情報共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①再啓発</li> <li>②活動強化</li> </ul>	CN			●17					●9 集約		●19 集約			●11 集約		
他団体連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車5団体</li> <li>・経団連モビリティ委員会、CJPT等</li> </ul>	②活動強化	CN	情報収集、連携														
現状把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート調査、困りごとへの対応</li> <li>・未着手会員への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②活動強化</li> <li>③未着手会員</li> </ul>	中央 業務 部会 支部	23年度アンケート分析			未着手会員方策検討			方策実行			24年度アンケート検討			24年度アンケート実施		
理解活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例収集 マニュアル展開 部会(支部)での共有</li> <li>・CNページ閲覧頻度向上施策 事例展開</li> <li>・勉強会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①再啓発</li> <li>②活動強化</li> </ul>	環境	改善事例依頼▼ 【事例WG】マニュアル作成 ▼HP掲載・展開 部会(支部)での共有方法検討 （訪問活動に併せ）共有 HP掲載・関係WG展開 No2作成を検討 展開														
			広報	検討・論議 事例収集 まとめ 実行 修正														
			CN	運営方法再検討 実施														
計画支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CO2排出量調査 排出量増減分析</li> <li>・Scope3</li> <li>・商用車電動化対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②活動強化</li> <li>⑤LCA</li> </ul>	環境	【分析WG】 分析内容検討・確認 ▼依頼 調査・集約 分析 ▼自工会提出 → 排出量の修正 車工会全体の集計 Scope3把握会員の 絞り込みと進め方検討 先行会員の勉強会実施と横展を確認、方向付け（情報収集） 電動化、コネクテッドに関する技術課題への対応（CJPT、自工会との連携と情報展開）														
			中央 技術	フィードバック														
実行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困りごとの確認と現地支援 -部会(支部)との一体活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②活動強化</li> <li>④一体活動</li> </ul>	環境 部会 支部	【支援WG】 困りごと絞り込み 確認・選定 部会・支部への働きかけ 北村製作所(イン) 台風中止 岩崎工業(特装) オールセーフ(資材) 本所自動車工業(トラック) 札幌ボデー工業(特種)														

### 1) 省エネ改善事例集の作成状況

事例WG : 大河内リーダー（豊田自動織機）、岸（東邦車輛）、加藤（トノックス）、森田（事務局）

## 車工会HPに掲載した「事例集No.1」に続き、No.2に着手



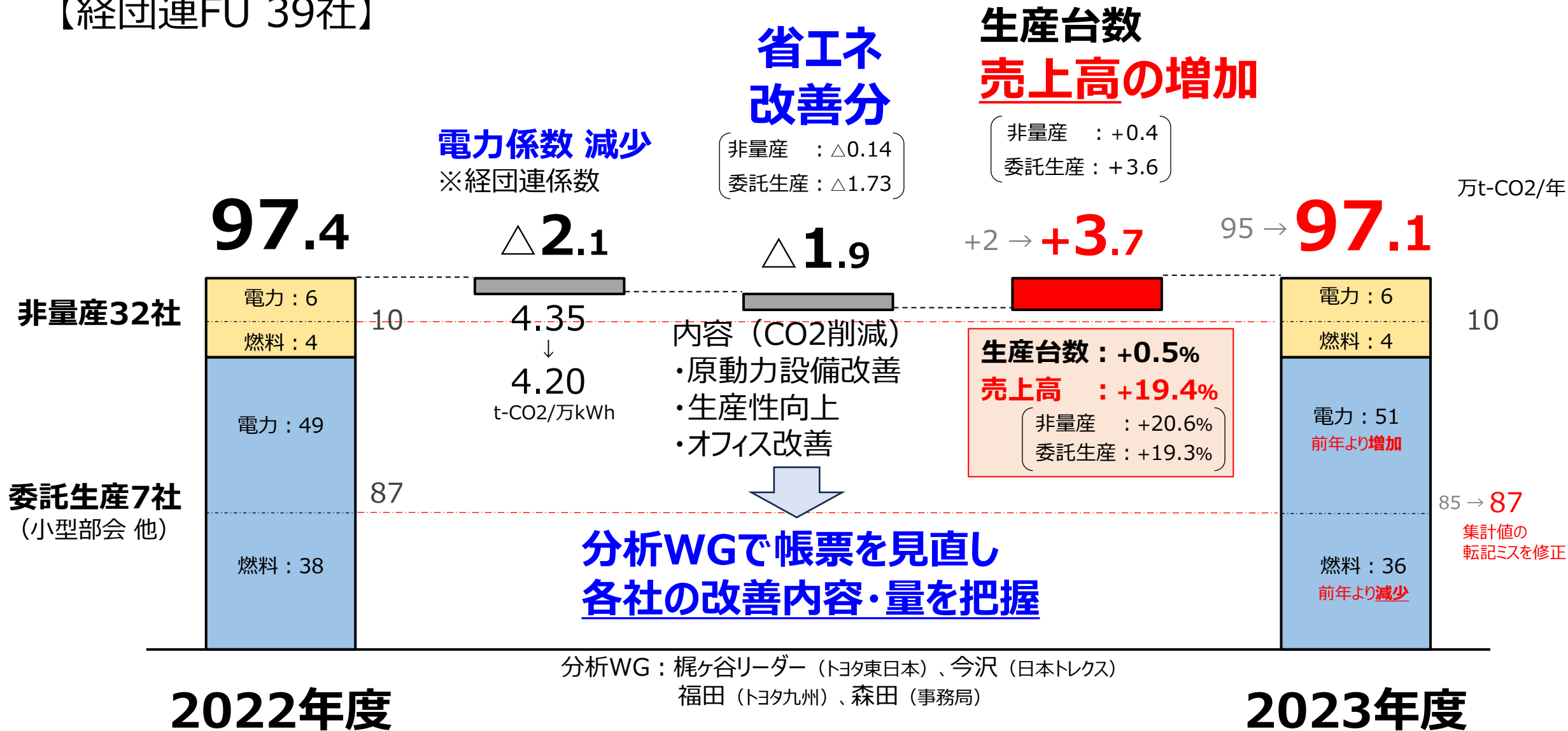
事例集No.1

- 事例集に織り込む内容として、**熱に関する改善事例**を紹介
  - 温度を下げるため材料見直し（硬化剤添加など）
  - 放熱防止のため断熱材の取り付け
  - 高熱の製品を置く台（パレット）の変更 など
- 改善事例としてコンプレッサーの更新が多くあるので、**将来の大型設備の更新を見据えた考え方**
- 現地訪問を通し、**日常の省エネ改善の活動**を紹介
  - 岩崎工業の実施している、作業終了後の一括電源OFFなど（提案を出してもらう）
- 効果の小さな改善でも良いので、**日常の改善活動**もメンバーから募集

**次回：改善内容を持ち寄る → 事例集No.2の内容を検討**

2) ①39社分のCO2排出量の報告値 **前回報告値の見直し**

【経団連FU 39社】



## 2) ②車体工業会全体のCO2排出量

売上高カバー率

### 【車工会 全体】 回答状況

対象：236社（正207社、準27社）

回答：162社（正142社、準20社）

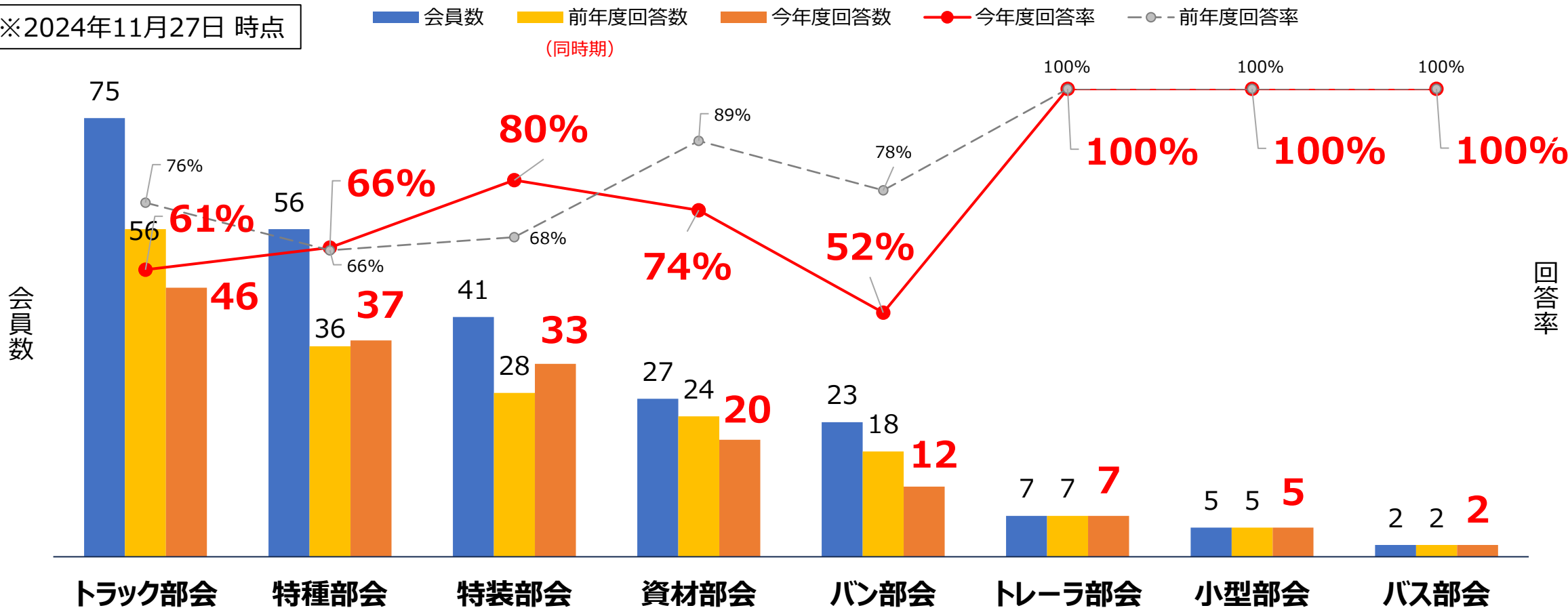
**全体回答率 69% (99.6%)**

※前年同時期 75% (99.6%)

※特装部会CNWGで提出UP活動中

※経団連FU対象会社は100%回収

※2024年11月27日 時点



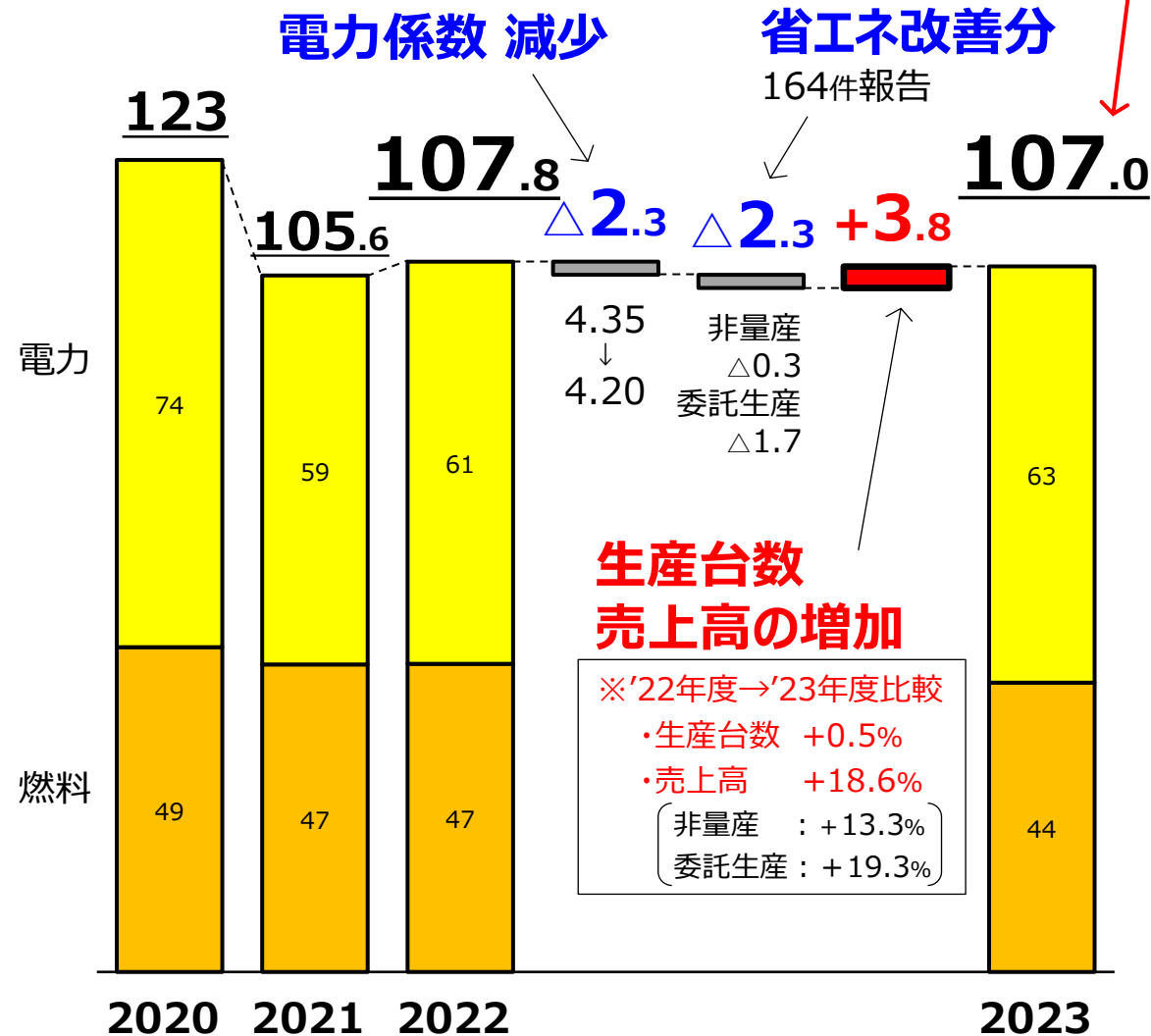
2) ②車体工業会全体のCO2排出量

(1) 年度別CO2排出量 (t-CO2) ※比較のため経団連係数を使用

種類	CO2排出量実績 (実施年度)					差異 ('22→'23年度)	
	2020年度 (145社/196社)	2021年度 (182社/231社)	2022年度 (175社/235社)	2023年度 (162社/234社)			
<b>購入量</b>	738,868	590,025	610,358	631,270	20,912	3.4%	
<b>電力量</b>							
経団連数	4.39	4.32	4.35	4.20	-0.15	-3.4%	
再エネ自家消費	99	3,166	12,705	16,997	4,292	33.8%	
再エネ売電	2,113	4,836	4,834	4,844	11	0.2%	
自家発電	153,886	124,110	120,614	90,521	-30,093	-24.9%	
<b>燃料</b>							
都市ガス	410,694	376,000	379,293	355,499	-23,794	-6.3%	
LPG	19,054	22,767	22,732	20,072	-2,660	-11.7%	
コークス	12,054	14,557	13,285	12,722	-563	-4.2%	
軽油	15,415	13,918	14,145	15,345	1,200	8.5%	
A重油	7,734	8,459	8,092	6,136	-1,956	-24.2%	
灯油	7,622	8,044	6,867	7,041	175	2.5%	
オイルコークス	4,351	6,110	6,445	4,330	-2,115	-32.8%	
ガソリン	7,740	6,942	6,813	7,193	380	5.6%	
輸入無煙炭	1,909	3,184	4,195	3,400	-795	-18.9%	
LNG	2,423	2,809	2,309	1,031	-1,278	-55.3%	
蒸気	2,668	2,365	2,744	3,165	421	15.3%	
ブタン	943	1,051	96	1,324	1,228	-	
潤滑油	92	159	199	246	47	23.8%	
温水	152	138	142	170	29	20.3%	
天然ガス	1	6	8	1,328	1,320	-	
その他石油製品	113	0	0	10	10	-	
<b>計</b>	492,964	466,506	467,363	439,013	-28,350	-6.1%	
<b>合計 (t-CO2)</b>	<b>1,231,831</b>	<b>1,056,531</b>	<b>1,077,720</b>	<b>1,070,283</b>	<b>-7,438</b>	<b>-0.7%</b>	

※車工会独自の集計値であり、自工会連携値とは異なる

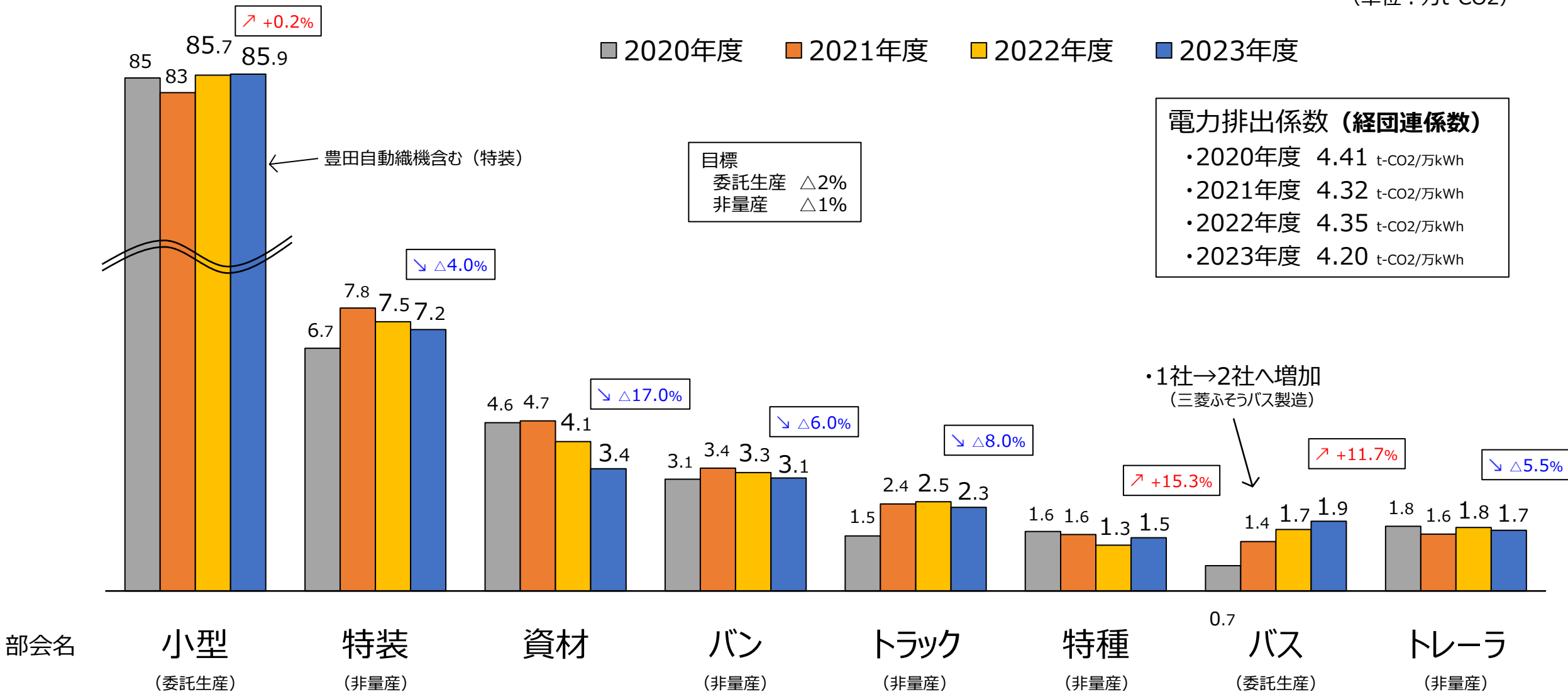
(2) CO2排出量推移 (万t-CO2)



2) ②車体工業会全体のCO2排出量

(3) 部会別 2020-2023年度比較 (総量を比較)

(単位: 万t-CO2)



### 3) 省エネ産廃低減の現地訪問

#### 1. 概要

- 各社の環境取り組み（省エネや産廃物低減）を、『現地確認』や『意見交換』を行うことで、困り事や課題を解決につなげ、好事例として展開
- CN勉強会への参加や、CNアンケート回答で、前向きに取組みを進める意欲ある中小会員を選定
- 一方的な指導ではなく、同じ目線で会話しながら困り事や課題を一緒に考え、先行して取組んでいる委員から事例紹介やアドバイスを行う

#### 2. 今年度の訪問先選定

NO	対象会員								2023年度CNアンケート			勉強会		部会連携	
	所属部会	訪問日	会社名	規模	入会	生産台数('23年度)	所在地	地域	CN理解度	CO2排出量(t-CO2/年)	コメント	参加回	コメント		
済	1	特装	'24年 11/11 (月)	<b>岩崎工業(株)</b> 岸副分科会長(東邦車輛) 高橋氏(東邦車輛) 森田(事務局)	各種除雪車 中小	1979年	101台	福井県 あわら市	中部	②理解しているが取組んでいない	未把握 電：77.1 燃：12.6 計：89.7	人員不足（2022年度の調査より）	入門編 (#2) 実践編 (#3)	CO2排出量を把握したい 溶接に使用するCO2を削減する動きはあるか知りたい	加藤製作所
	2	特種	'25年 1/29 (水)	<b>札幌ボデー工業(株)</b> 梶ヶ谷委員(トヨタ東日本) 森田(事務局)	高規格救急車、災害支援者 他 中小	1948年	52台	北海道 札幌市	北海道	①理解し取組み中	エネルギー 伝票管理 電：154.0 燃：344.8 計：498.8	照明のLED化やガス転換などCNに取組むも、 <b>寒冷地のため冬期暖房使用しており、CN削減に一定程度の限界がある</b> ※冬季のエネルギー使用方法を確認 (堀田社長への相談内容)	入門編 (#1)	3年前に工場と事務所すべての照明をLEDに変更、電気使用量は削減できているが、暖房設備の更新などは計画がない 今後省エネ製品などCNにつながる設備導入を計画していきたい	調整中
	3	トラック	'24年 11/29 (金)	<b>本所自動車工業(株)</b> 岸副分科会長(東邦車輛) 高橋氏(東邦車輛) 加藤委員(トックス) 森田(事務局)	トラックボデー製造 中小	1954年	135台	栃木県 足利市	関東	②理解しているが取組んでいない	エネルギー 自動計測 電：143.5 燃：144.6 計：288.1	-	入門編 (#トラ)	設備の更新等算出量に基づき検討	- 都合あわず
再調整	4	パン	台風のため中止 '24年 9/2 (月)	<b>(株)北村製作所</b> 岸副分科会長(東邦車輛) 永井委員(新明和工業) 森田(事務局)	アルミバンボデー製造 他 中小	1948年	3,176台	新潟県 新潟市	新潟	①理解し取組み中	エネルギー 伝票管理 電：899.7 燃：1,343.2 計：2,242.9	削減アイテム、手法などに関する他社の参考情報収集 中小企業におけるインターナルカーボンファイリングの現状（特に同業他社） ※補助金・助成金等の情報が欲しい ※'23/11 中小企業版SBTi取得	入門編 (#1,4,10,12) 実践編 (#1)	省エネ設備や機器の導入によりどのくらいの効果が得られたのかを、 <b>実例をあげながら詳しく紹介</b> していただくと有難い（特にコンプレッサーやボイラー等）	トヨタ車体 トランテックス パプコ
済	5	資材	'24年 11/6 (水)	<b>オールセーフ(株)</b> 岸副分科会長(東邦車輛) 高橋氏(東邦車輛) 梶ヶ谷委員(トヨタ東日本) 森田(事務局)	一般貨物用固定具 他 中小	-	-	宮城県 大崎市 (工場)	-	①理解し取組み中	エネルギー 伝票管理 電：301 燃：77 計：378	仕入先や物流等へのCN要請活動はどのようにすればよいか分からない	入門編 (#4,5,8)	社内に周知し社員全員が共通認識を持つことから始める	ゴールドキング オーヂ デザイン

済

済

再調整

済

3) 省エネ産廃低減の現地訪問 【岩崎工業(株)】



3) 省エネ産廃低減の現地訪問 【オールセーフ(株)】



### 3) 省エネ産廃低減の現地訪問

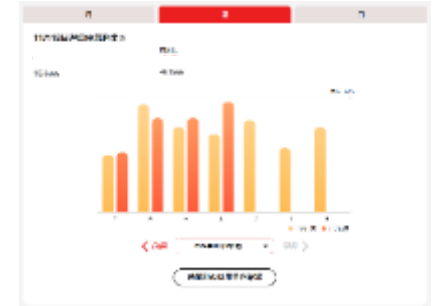
#### 意見交換の内容

- ・毎月のエネルギー使用量のデータを共有



**各データをグラフ化し「見える化」することで、ムダや削減に気付くことが出来る**

電力会社の比較グラフを紹介



- ・現地でエアー漏れの有無、コンプレッサーの設置場所を確認



**エアーの送気ロスや作業場の近くへの小型コンプレッサー設置、電動化へのメリットなどを説明**

車工会HPに省エネ改善活動や事例集、各種補助金の情報もあることを紹介



- ・業務終了後に会社の電源を遮断するなどの省エネ活動を実施



**徹底した省エネ活動を他の会員へも展開**

**現地を訪問し意見交換することで課題や困り事を共有できる**

# 中央業務委員会

# 2. 本部委員会 - 中央業務委員会

カテゴリ	実施事項	24年度重点	担当	2024年										2025年		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CN理解促進の仕掛け先導</li> <li>・各委員会・部会・支部の活動内容確認と情報共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①再啓発</li> <li>②活動強化</li> </ul>	CN			●17					●9 集約		●19 集約			●11 集約
他団体連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車5団体</li> <li>・経団連モビリティ委員会、CJPT等</li> </ul>	②活動強化	CN	情報収集、連携												
現状把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート調査、困りごとへの対応</li> <li>・未着手会員への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②活動強化</li> <li>③未着手会員</li> </ul>	中央業務 部会 支部	<b>23年度アンケート分析</b> <b>未着手会員方策検討</b> <b>方策実行</b> <b>24年度アンケート検討</b> <del>24年度アンケート実施</del> <b>代替2方策実施</b> <b>7</b>												
理解活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例収集 マニュアル展開 部会(支部)での共有</li> <li>・CNページ閲覧頻度向上施策 事例展開</li> <li>・勉強会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①再啓発</li> <li>②活動強化</li> </ul>	環境 広報 CN	【事例WG】 マニュアル作成 → 収集確認・修正 → 精査・修正 → HP掲載・関係WG展開 部会(支部)での共有方法検討 → 共有 → 展開 検討・論議 → 事例収集 → まとめ → 実行 → 修正 運営方法再検討 → 実施												
計画支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CO2排出量調査 排出量増減分析</li> <li>・Scope3</li> <li>・商用車電動化対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②活動強化</li> <li>⑤LCA</li> </ul>	環境 中央技術	【分析WG】 分析内容検討・確認 → 分析 → 調査 → 自工会提出 → 集約、フィードバック → 次年度修正 Scope3把握会員の絞り込みと進め方検討 → 先行会員の勉強会実施と横展 電動化、コネクテッドに関する技術課題への対応 (CJPT、自工会との連携と情報展開)												
実行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困りごとの確認と現地支援 -部会(支部)との一体活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②活動強化</li> <li>④一体活動</li> </ul>	環境 部会 支部	【支援WG】 困りごと絞り込み → 確認・選定 → 支援 部会・支部への働きかけ												

## 2. 本部委員会 – 中央業務委員会：2024CNアンケート見直し

### <経緯>

- 1) 当初案：設問を減らし、3点に絞って4Qに実施
  - ①困り事の吸い上げ、②車工会活動(HP)の周知、③車工会への要望
- 2) CN専門委員会#2及び理事会#278の指示事項：  
**エネルギー使用量調査(毎年上期)との統合**

### <検討結果>


- 1) **従来型アンケート廃止** (“CNアンケート”名称で全会員へ展開・集約しない)
- 2) エネルギー使用量調査には**統合せず** (回答率減少の恐れがあるため)
- 3) **代替2方策**の実施
  - (1) 中央業務委員会から、**全会員に ②車工会活動(HP)周知** を定期的に実施  
その都度 **①CN困りごと&③要望** を募集 (回答率不問)
  - (2) 中央業務委員会の部会報告に **①CN困りごと&③要望** を追加し、  
**部会単位で吸い上げ** (方法は各部会一任) → **#4から開始**

# 広報委員会

# 2. 本部委員会 - 広報委員会

カテゴリ	実施事項	24年度重点	担当	2024年												2025年		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CN理解促進の仕掛け先導</li> <li>・各委員会・部会・支部の活動内容確認と情報共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①再啓発</li> <li>②活動強化</li> </ul>	CN			●17					●9 集約		●19 集約			●11 集約		
他団体連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車5団体</li> <li>・経団連モビリティ委員会、CJPT等</li> </ul>	②活動強化	CN	情報収集、連携														
現状把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート調査、困りごとへの対応</li> <li>・未着手会員への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②活動強化</li> <li>③未着手会員</li> </ul>	中央 業務 部会 支部	23年度アンケート分析			未着手会員方策検討			方策実行			24年度アンケート検討			24年度アンケート実施		
理解活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例収集 マニュアル展開 部会(支部)での共有</li> <li>・CNページ閲覧頻度向上施策 事例展開</li> <li>・勉強会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①再啓発</li> <li>②活動強化</li> </ul>	環境	【事例WG】 マニュアル作成			依頼▼			収集			精査・修正			HP掲載・関係WG展開		
			広報	部会(支部)での共有方法検討			共有			共有			共有			展開		
			CN	運営方法再検討			実施			実施			実施			実施		
				検討・論議			事例収集			まとめ			実行			修正		
計画支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CO2排出量調査 排出量増減分析</li> <li>・Scope3</li> <li>・商用車電動化対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②活動強化</li> <li>⑤LCA</li> </ul>	環境 中央 技術	【分析WG】 分析内容検討・確認			▼依頼			調査			▼自工会提出			集約、フィードバック		
				Scope3把握会員の絞り込みと進め方検討			分析			層別			仕分け情報共有			次年度修正		
				先行会員の勉強会実施と横展														
				電動化、コネクテッドに関する技術課題への対応 (CJPT、自工会との連携と情報展開)														
実行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困りごとの確認と現地支援 -部会(支部)との一体活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>②活動強化</li> <li>④一体活動</li> </ul>	環境 部会 支部	【支援WG】 困りごと絞り込み			確認・選定			支援			支援			支援		
				部会・支部への働きかけ														

# 【実施項目の対応状況】

項目	課題	2024年度の対応	進捗状況	閲覧状況推移
HP閲覧件数	CNページを追加したものの表示回数、ユーザー数が伸びていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目に触れる頻度向上               <ul style="list-style-type: none"> <li>①トップページバナー追加</li> <li>②事務局員配信メール署名欄にCNページの案内追加</li> <li>③環境対応事例発表会でCNページ紹介</li> <li>④追加、変更時メールおよび「新着情報」によるアナウンス</li> </ul> </li> <li>・内容の充実 わかりやすいCN対応事例の追加・展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目に触れる頻度向上               <ul style="list-style-type: none"> <li>①8/29より<b>実施済</b></li> <li>②5月より事務局員全員<b>実施済</b></li> <li>③10/18<b>実施済</b> (発表者：河野ボデー製作所 河野様)</li> <li>④【事例集】儲かる すぐできる 誰でもできるCN_No1追加時アナウンス<b>実施済</b> (8/20)</li> </ul> </li> <li>・わかりやすい事例 <b>対象事例選定中</b></li> </ul>	<p>環境対応事例発表会後の10/18～11/29のユーザー数9295。 今年度の平均7713に対し増加。 ①～④の方策で一定の効果ありと判断</p> <div data-bbox="1854 821 2476 1139" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; text-align: center;"> <p>環境対応事例発表会 </p> <p>車体工業会 カーボンニュートラルホームページ(CN) の紹介と活用事例</p> <p>広報委員会 （株）河野ボデー製作所 河野元通</p> </div>

# ③部会

	活動状況
特装	<ul style="list-style-type: none"><li>・CN <b>WG活動</b>により排出量調査未回答会員を<b>分科会ごとにフォロー</b></li><li>・未回答会員の<b>困りごとに対する説明会</b>の開催を計画中（12～1月）</li></ul>
特種	<ul style="list-style-type: none"><li>・次回合同委員会(3月)で、CN対応チェックリスト事務局案を論議予定</li></ul>
トラック	<ul style="list-style-type: none"><li>・<b>部会</b>でCNの対応状況を情報共有 ⇒ 継続</li></ul>
バン	<ul style="list-style-type: none"><li>・業務委員会主導で活動、<b>CN担当者勉強会 2回目</b>を実施(11/18)</li></ul>

# <特装部会：CO<sub>2</sub>排出量未提出会社に対するフォロー>

対象14社

- 1) 分科会からの回答フォロー（青字は過去一度以上回答ありの会社）結果  
回答6社（下表黄色ハッチング）⇒特装部会 33 / 41 = 80%

分科会	会社名					
脱着車	白川鉄工	タニ工業	テイセンテクノ	瑞穂	協伸製作所	(カーゴテック・ジャパン)
ローリ	青木製作所	彩北自動車整備工場	東南興産			
クレーン	城南ホールディングス	カーゴテック・ジャパン	東京車輛			
塵芥車	ルテ					
TGL	日本リフト					
なし(事務局)	サンモア					

## 2) 未回答会社（8社）への対応

- ①各分科会より、電話・メールによる回答依頼と困りごとの確認

⇒**回答辞退**：白川鉄工、瑞穂、青木製作所

**説明会要望**：彩北自動車整備工場、タニ工業

**回答の意思表示（説明会不要）**：ルテ(12/13回答入手)、サンモア

- ②困りごとに対する説明会の開催

**12/12彩北自動車整備工場実施し、12/13回答入手**

**1/14タニ工業への説明会開催予定**

# <バン部会：2024年度CN活動概要>

目指す姿：部会会員が**2025年度には各社目標を設定し、活動**している

- 対応 ①**業務委員会での車工会HP、具体的な削減事例の共有**  
 ②**業務委員会各社のCN担当者を招き入れ裾野を拡大**

## <バン部会2024年度CN活動 3つの柱>



## <11/18バン部会 CN勉強会第2回目概要>

参加者	業務委員会委員 + 各社の <b>CN担当者</b> (今回参加 4 社)
結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動状況毎にフォーカスした<b>車工会HPの具体的な活用方法</b>について紹介</li> <li><b>目標設定</b>の仕方について<b>手引書作成</b>の要望が出された</li> </ul>
次回	<ul style="list-style-type: none"> <li>要望があった<b>手引書</b>の作成、及び紹介</li> <li><b>次年度の取組み</b>について意見を交換</li> </ul>

## ④ 支部

	23年度	24年度	
	実施	実施済	
北海道		○	4/25
東北			25年1月
新潟	○	○	4/19
関東		○	9/11
中部	○		25年3月
近畿	○		1-3月で調整中
中国		○	10/18
四国		○	6/14
九州	○		25年2月

・**5支部**がCN勉強会済

<9/19支部連絡会での議論>

・CN勉強会**2回目以降の内容**に頭を悩ます

-座学に加えて、現地現物の事例見学が望ましいが  
 適当な訪問先がわからない

⇒ **先行会員の事例**をアンテナ高く収集し、共有  
 する必要あり

(例：環境対応事例発表会での新明和工業(株)  
 理事会メンバー見学会でのカヤバ(株)等)

## **2.2025年度CN活動計画【審議】**

## <2024年度CN活動の評価>

- 一部未着手会員の始動、**回収率向上**への取り組み継続必要ながら、排出量調査での売上高カバー率ではほぼ100%でもあり、今後はより**実効性ある取組み促進**も必要

	基本的な考え方	評価	
全体	・追加課題を織込みつつ2023年度活動を <b>継続・充実</b> させ、取組み <b>会員の裾野を拡大</b>	・調査やアンケート回収率は <b>全体としては低下</b> も、売上高カバー率はほぼ <b>100%</b> を達成	△
5 項 目	① <b>改善活動の再啓発</b>	・儲かる事例やHP掲載情報の周知等により <b>一定成果</b>	○
	②フェーズⅠ会員の <b>フェーズⅡへの移行促進</b>	・省エネ改善事例164件を把握	○
	③ <b>未着手会員の始動</b>	・特装部会： <b>個別フォロー、説明会</b> 着手 ・バン：勉強会を通じ <b>啓発資料作成、会員展開</b> ・ <b>回収率は向上せず</b> （特種、トラック、バン）	△
	④本部委員会と部会・支部との <b>一体活動</b>	・現地訪問一体活動で同一部会で <b>相互改善の契機</b> ・支部勉強会も着実に推進	○
	⑤LCAは、実状に応じた展開	・部工会、先行会員の <b>情報入手</b>	○

## <2025年度活動の考え方>

- ・ 2050年の全会員CN実現に向け、24年度活動の**継続推進**と**部会の特徴を踏まえ、より実効性ある取組み**促進を図る

継続推進	<p>①<b>改善活動</b>（省エネ・コスト低減・生産性向上等）の<b>再啓発</b></p> <p>②フェーズⅠ会員の<b>フェーズⅡへの移行促進</b></p> <p>④本部委員会と部会・支部との<b>一体となった活動</b></p> <p>⑤<b>LCA</b>は、継続<b>情報入手</b></p>	
部会の特徴を踏まえた活動 -実効性ある取組み促進	特装	・CN <b>WG</b> 活動継続
	バン	・ <b>勉強会</b> での意見交換等の活用継続
	特種	・会員の取組み強化（例：WG、手引書、勉強会）
	トラック	・部会での <b>好事例共有</b> 強化

以上